

小牧市教員の多忙化解消プラン（概要版）

令和元年9月 小牧市教育委員会

【趣 旨】

教員の長時間労働改善に向けて、国や愛知県は、教員の働き方改革や多忙化解消に向けた様々な取組を進めています。小牧市教育委員会も、「小牧市教員の多忙化解消プラン」を策定し、教員の長時間労働を改善することによって、教員が一人ひとりの子どもに丁寧に関わりながら、教員本来の業務に専念し、健康で意欲的に働き続けることができる環境づくりを進めていきます。

【考え方】

以下の3つの視点を具現化することによって、教員の多忙化解消を図ります。

- ・ 仕事の全体量を削減することで、一人ひとりの負担を軽減します。
- ・ 仕事にかかる所要時間を短縮することで、仕事の効率化を図ります。
- ・ 人を増員することで、一人ひとりの負担を軽減します。

【目 標】

【令和元年度の達成目標】

勤務時間外における在校時間が月80時間を超過している教員の割合を、小中学校ともに0%を目指します。

【令和2年度の達成目標】

勤務時間外における在校時間が月80時間を超過している教員の割合を、小中学校ともに0%を継続しつつ、国の働き方改革の動向を踏まえ、新たな目標を設定します。

【方 法】

目標を達成するために、小牧市教育委員会は、業務改善や人的配置等の環境整備に努めます。校長等管理職は、教員が心身共に健康を維持できる職場環境推進のための適切なマネジメント等に取り組めます。教員は、ワーク・ライフ・バランスを十分に意識しながら業務に取り組めます。そして、目標達成のために以下の4つを取組の柱として、本プランを推進していきます。

- 1 長時間労働の是正に向けた在校時間管理の適正化
- 2 業務改善に向けた学校マネジメントの推進
- 3 部活動指導に関わる負担の軽減
- 4 業務改善と環境整備に向けた取組

教員の多忙化解消に向けた4つの柱

長時間労働の是正に向けた 在校時間管理の適正化

- 学校における在校時間管理の徹底
- 学校の始業及び終業時刻等の設定
- 学校閉校日の設定
- 電話の受信を控える時間の設定
- 勤務時間を意識した在校時間縮減の取組
- 定時退校日の実施
- 衛生委員会等による組織的な業務改善の推進
- 教職員のメンタルヘルス対策の推進
- 保護者に対する周知・啓発キャンペーンの実施

業務改善に向けた 学校マネジメントの推進

- 学校の業務改善目標の位置づけの明確化・学校評価の活用
- 学校マネジメントに関わる体系的な研修の実施
- 事務職員の学校運営への参画・学校事務の共同実施の推進

部活動指導に関わる 負担の軽減

- 休養日及び活動時間についての方針
- 学校経営案に部活動の運営方針を明記
- 中小学校体育連盟や各種競技団体との連絡調整
- 外部指導者及び再任用教員の活用、部活動顧問の支援
- 休日の部活動指導に関する手当の改善
- 教員の勤務時間外における部活動運営の手法の研究

業務改善と環境整備に 向けた取組

- 小牧市教育委員会が実施する会議、調査、研修の精選
- 小牧市教育委員会が実施する学校訪問、研究委嘱方法の見直し
- 学校給食費等の徴収・管理業務の改善
- ICTの活用
- 専門スタッフ等の配置の拡充
- 地域が学校を応援する体制整備への支援
- 教職員定数の改善